

# 健康ワンポイントアドバイス

発行：十日町市中魚沼郡医師会

発行日：令和2年1月発行

第210号



## 「うおぬま・米ねっと」をご存じですか？

十日町市中魚沼郡医師会 会長

十日町地域産業保健センター 代表

山口 義文 先生

「うおぬま・米ねっと」とは魚沼地域（十日町市、津南町、魚沼市、南魚沼市、湯沢町）の医療と介護の情報を繋ぐ大事な仕組みです。診療情報をICT技術(※1)を活用して共有することで、まるで魚沼地域の病院、薬局、介護施設全体が一つの施設のように連携して医療・介護サービスを提供します。

### Q1.なぜ「うおぬま・米ねっと」が必要か？

高齢化社会への対応

魚沼地域は、高齢化（※2 高齢化率の増加）が進み、医療介護ニーズが増加しています。一方で医療従事者（医師、看護師）や介護従事者の不足が深刻化しており、少ない医療・介護資源（人材）で、地域全域の医療介護ニーズに的確に対応するためには、確実で効率的な情報伝達と情報共有の手段が必要と考え、診療情報（血液検査や画像所見など）や薬の内容、介護情報などをICT技術を活用して共有し、安全・安心な医療・介護が受けられるようサポートするシステム「魚沼地域医療介護連携ネットワーク（うおぬま・米ねっと）」を構築することにしました。

### Q2.米ねっとに加入すると何か良いことがありますか？

#### ① あなたの大切な時間と医療費の節約ができます

参加している病院や診療所では他の医療機関の検査結果が参照可能なため、重複検査を減らして、患者さんの時間とお金の節約ができます。

#### ② お薬の服用も安心です。

アレルギーや副作用のある薬、飲み合わせの悪い薬、同じ薬の重複処方などの情報が共有されるため、何処でも安心して薬の処方を受けることができます。

#### ③ これまでの治療内容の説明が簡単です。

参加している病院や診療所ではお互いに診療情報（検査・薬・画像）が参照可能なため、持病や治療内容、お薬の内容の説明が簡単です。

④ 万一の時も安心です

救急隊や搬送先の病院も診療情報を共有しているので、万一の救急搬送時には迅速な処置が受けられます。また、近年多くなってきている災害時でも蓄積された情報が守られるため安心です。

⑤ 要介護者の介護情報も医療従事者に共有

介護保険を利用されている方も医療機関と情報が共有されるため、急変時や緊急時のより適切な処置が受けられます。

米ねっとカードを持ちましょう。子供から大人まで誰でも無料で申請が可能です。まずはかかりつけ医や担当ケアマネージャー、行政（市役所、役場）などにご相談下さい。

(※1) ICTとは

「Information and Communication Technology (情報通信技術)」の略  
インターネット (通信技術) を活用したコミュニケーション

(※2) 高齢化率の増加について

十日町市、津南町の2020年の高齢化率(65歳以上の人口割合)は39.8%(人口将来推計)



加入費用は無料・年会費なし!  
多くの皆さんからの  
加入を待ってるだらわ~!

あなたを見守る

地域の ネットワーク



まい  
うおぬま・米ねっと  
UONUMA MY NET

〈プロフィール〉



【氏名】 こめたろう

【体重】 60kg(米だわら1俵分)

【誕生日】 8月8日(米の日)

【特技】 かくれんぼ 米ねっと普及活動

【口ぐせ】 だらわ~

【使命】 米ねっとを魚沼地域に広めること

【好きなもの】 魚沼産コシヒカリ 八色スイカ まいこちゃん

【苦手なもの】 ねずみ 猛暑

【秘密情報】 はちまきの下に、まいこちゃんの写真を所持